ご感想

- ・コロナ禍での学校生活スタートだった為、マスクをするのが普通な生活になってしまっていますが、不要な場面では 外して思いっきり遊んだり、学んでほしいなと思います。なかなか学校の様子を知ることができないので、機会があるといいです。
- コロナ禍の中でも工夫して児童のために最善を尽くしてくださって大変感謝しております。児童のための細やかな気配りを感じます。
- マスクの解除などはっきりとした見通しのない中で、少しずつ活動を再開して頂き感謝しています。今回の展覧会や 運動会も、やっていただいて良かったです。子供は、クラス外の活動、どんぐりを拾いに行く、全校遠足など、うれ しそうです。準備など大変だと思いますがよろしくお願いします。
- コロナ禍ですが、学校生活は毎日とても楽しそうです。
- コロナ感染がまだ見通しがつかない状況ですが、少しずつ対策を見直しながら通常の学校生活に戻れるといいです。
- コロナ禍での教育活動に感謝ひとしおです。お陰さまで息子たちは健やかな児童期を過ごさせていただいています。
- ・コロナ禍の中、先生のご苦労は相当だと想像します。その中で子どもたちにいつでも真摯に向き合っていただき感謝しています。
- このコロナ禍でも、出来る事を色々と探し考えて実行しようとしてくれているのでとてもありがたいです。
- コロナ禍ですが、学校生活は毎日とても楽しそうです。
- コロナ禍の中、色々な工夫をして細やかな教育活動をしていただき、先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・コロナが流行る以前から、子どもたちに細やかに接して頂けていたので学校生活がままならなくなってからも、制限がある中で勉強や学校生活を楽しめる工夫をして下さる事に感謝しております。
- ・コロナ禍で大変だができることを探して、理科見学やタブレット使用しての学習を通して学習意欲を下げない工夫が 見られて感謝してます。
- ・コロナ禍で大変な中、色々工夫して行事も催行して下さって先生方に大変感謝申し上げます。
- 校長先生をはじめ、二小の雰囲気がより良くなっている気がします。感謝の気持ちでいっぱいです。
- コロナ禍の中、色々知恵を絞って頂きありがとうございます。仕方ないのですが、家庭科の授業が話を聞くだけの事が多いようで子どもがつまらないと言っています。算数は習熟度別で楽しんでいます。特にお友達から教えてもらうとよくわかるようです。
- ・昨年度に引き続き、今年度もコロナによりイレギュラーなことばかりで先生方のご苦労を考えると頭が下がる思いです。大変そんな中でも子ども達での安全安心を第一に配慮いただき本当にありがとうございます。
- ・感染対策を行いながら安全に学校行事を行う事ができ、充実した学校生活を送る事ができています。
- ・コロナ禍で、制限があるなかでの工夫しての学校行事は、良かったと思います。今後は、タブレットを上手く活用した教育が進むと良いですね。
- ・日頃から、子どものために尽力してくださりありがとうございます。子どもは、楽しく学校生活を送っているようです。授業も、自分なりに精一杯頑張っている様子も伺えます。去年は、学校公開も無かったので、12 月にある学校公開で様子が見れることができるので、安心いたしました。遠足も楽しみにしています。こうした行事が、通常通り少しずつ開催できることを願ってます。また、子どもの給食ですがコロナ対策として、黙食がありますが、こちらの方も徐々に緩和され給食が楽しみな時間になることを願っています。
- ・コロナ禍で大変だと思いますが、今年は運動会や展覧会、全校遠足や授業参観など行っていただき嬉しいです。大変だと思いますが、今までの様に学校行事などしっかりやっていっていただけたらうれしいです。
- ・コロナ禍ですが、行事を積極的にやっていただきありがとうございました。子どもたちの確かな活躍と発表を見ることができてうれしく思いました。
- ・密に先生と連絡がとれる環境にあるため、大変満足してます。
- いつも学校の運営に心から感謝しています。1年生の頃、学校に行くのが難しい状態になりかけた時期もありましたが、その時々に問題に気づいてくださり、先生方から心温まる熱心なご対応をいただいたおかげで、乗り越えることができました。本当に感謝しております。現在はとても楽しく通えており、子どもから、先生の温かいコミュニケーションや熱い思いが伝わるようなエピソードを聞いていつも本当に恵まれた環境で学ばせていただいているんだなあと、心からありがたく思っております。
- いつも支えていただき、本当にありがとうございます。
- 個々の子供に寄り添って対応してもらえるので、有り難いです。
- いつも丁寧に関わっていただきありがとうございます。親としては、子ども自身、成長途中で学習という場への向き 合い方に浮き沈みがあると感じる日々ですが、学習に積極的でなくても友人と会う楽しみの為に登校出来ている姿に

安堵しております。引き続き宜しくお願いいたします。

- 一人っ子なので他学年との交流がありがたい。
- 困って相談した時に親身に対応して頂き、経過を見守って対応して頂きありがとうございます。
- まだ1年生ですがのびのびと楽しく過ごせてる一方でしっかりと学習面も進めてくれている印象です。個人的に息子は、教科そのものや授業スタイルなど初めての経験なものもありドキドキ不安になることも多いです。そのような子どもたちにひと言声かけなど「背中を押し」ていただける機会があると気持ちが楽になるのではと思います。保護者としても不安が酷いようでしたら個別に相談するつもりではありますが、日々の何気ない学校での積み重ねの方が子どもには響くようです。
- ・素早く、臨機応変に対応していただいた事で、不登校とならずにすんだと思っております。 今回の事で学校、市、病院と色々な支援があることを知りました。まだ時間はかかると思いますが、今後ともお願い申し上げます。
- 担任の先生にお話を聞いてもらい助言を頂きお友達との関係もよくなりました。また細かなことでも褒めて頂いたことが自信にも繋がっているようです。勉強も活動も今までよりも前向きに楽しく取り組めています。
- 熱心に子どもたちに関わったり、働きかけてくださり、子どもも担任の先生に対し信頼しています。また、任せると ころや子どもたちの意見や意思を尊重してくださるので子どもにやる気がでるとのことです。
- ・先生の授業が分かりやすい、学校が楽しいと常に家庭でも話しております。 子供の意欲に向き合ってくれて、得意な事などやる気を引き伸ばしてくれて、感謝しております。 学校での学びでずいぶん成長させてもらっています。
- いつもこまめに情報を発信してくださっていて、子供たちも安心して学校生活を送れていると感じています。
- ・学校が何より楽しく通えているのは、校長先生はじめ先生方のご尽力の賜物です。行事も試行錯誤しながら、ありがとうございます。
- 展覧会の作品がどの学年も丁寧に作られていて、とても良かったです。土曜日の午前中に行きましたが、それほど混雑もなくキラキラした作品や可愛らしい作品が多かったのでじっくり見させていただきました。
- ・校長先生をはじめ、先生方には日々感謝の気持ちでいっぱいです。校長先生が二小にいらしてから、業務が色々と効率化され、保護者にもより伝わりやすくなっていると思います。
- 毎日学校が楽しくて、休むことなく登校しております。友達、先生との関係が良好なのだと思います。そんな環境に 感謝しております。
- いつも支えていただき、ありがとうございます。
- 校長先生はじめ学校からいただく手紙やメールにはいつもこどもたちへの気遣いが感じられ感服しております。二小での生活は残り数か月となりますが引き続きよろしくお願いいたします。
- いつも丁寧にご指導いただきありがとうございます。 メールでのお知らせをこまめに下さるのでわかりやすいです。
- ・大雨の時など替えの靴下の用意をというメールを送ってくださり、学習以外にも気を配っていただきありがたいです。

ご意見

- 学校は楽しく通っていますが、困ったことなどがあっても先生が忙しいので言うことができない。親には学校で起こったことだとうまく説明できない。1年生はまだ友だちに相談することなどは難しい。 コロナ禍ということもあり 先生の顔もマスクをとった姿はみたことがなく怒っているかと思ってしまうこともあるようです。友だち同士も表情もわかりにくいので子どもの心のケアは学校でもより必要かと思います。
- 持ち物についてわかりにくいことがあります。先生方も電話や連絡帳での対応が大変だろうなぁと思うので、なるべく自分で調べたり他の人に聞いたりすることが多いです。
- 算数の授業で色々な形の箱を集め、1つも箱を持ってきていない子は活動に参加できず見学させられていて可哀想だったと娘が話していました。各自持ってきた箱を使うではなく、持ち寄った箱をグループごとに使用した授業だったのになぜ見学させられる子がいたのか娘に聞かれました。先生にどういう意図があったのか疑問に感じました。
- ・通級に行っているので何事も漠然としたことは予想しにくく忖度できません。悪いことはだめ、何故だめか、どうすれば良かったなど順を追って話したことは良い。担任と保護者の話の芯を合わせる為にタイムリーに情報がほしい。
- ・現在の感染症対策に疑問があります。子どもが常時マスク使用していることによる低酸素状態になっているのではないか?表情の見えないコミュニケーションで大切な時期の心理的発達に良くない影響を与えているのではないか、いつも不安に感じています。給食のいただき方も「前を向いて黙って食べる」という大人でさえ行っていないようなことを子どもにお願いしている状態だということに対し、悲しい気持ちになります。どうしてもそれに適応出来ない子、無理しながら適応している子、あまり気にならない子、子どもたちは声に出さなくてもいろいろと感じていると思います。「今は我慢!」「お年寄りを守るために」「感染拡大させないために」、大人のそういった声がけで、子どもたちの小さな声に蓋をしているように感じます。感染症対策も大切かもしれませんが、子どもが重症化しない感染症であることや現在の感染状況と、現在の感染症対策から起こる子どもたちの心身の発達への弊害とを天秤にかけたときに、とても現在の感染症対策が適切だとは思えません。小学生という身体の機能の発達、心の発達、友達や大人と

の関わり、運動も学習も何もかも全てにおいてとても大事な時期で、大人の一年と子供の一年は全く違います。二度と同じ時を過ごすことができません(先生方が一番わかっていらっしゃると思われる中、えらそうに申し訳ありません)この子達一人一人に個性があり、未来があり、そして、これからの社会を担っていってくれる社会の宝であると思っています。今しかないこの時期に、今できる最大限の豊かな経験をしてほしい、これが親として、またこの社会に生きる大人としての一つの願いです。そして大人にはその環境を作っていく責任があると思っています。もちろん、少しずつ、行動を拡大したり、やり方を工夫してくださったり、少しずつ色々な経験ができるように努めてくださっているということは常々感じ、ありがたく感じております。欲を申し上げまして、大変恐縮ですが、子どもたちの豊かな発達のためにもう一歩、二歩進められないか、考えてみていただけたらありがたいと思っています。 保護者としてできることがあれば喜んで協力させていただきたいと思っております。

- ・授業中参観時、授業中に後ろを向いて話すなど、私語が多い子が目立つなと思いました。
- ・立ち番で登校が遅れ気味の子が増えている気がする。校内で保護者や来訪者に挨拶をする子が少なくなった気がする。
- 担任の先生がすべての子に目配り、気配りするのは人数的にも難しい。
- ・時代の流れに校長先生含め、ベテラン教師などついていけているのか疑問に思う。子どもの方が情報が早いことに自覚があるかどうか。教育も、教師が教壇にたち生徒に教えるティーチングから生徒主体の授業内容に変化してるのか、昨今言われている自ら考え行動出来る子どもを育てる教育とはどのような教育でどうアプローチすれば良いかなど、教育の変化に対して教師の研修など、形だけでなく改革をおこなってるのか。PTA のあり方も含めとても疑問に思う。従来のやり方から一度切り離した考え方が出来るかどうか。変化をおそれないリーダーシップを校長先生には発揮していただきたいと切に願います。今の子どもたちが大人になった時に、いち早く情報収集し、持っている知識をどこでどのような形で使うのか、緊急事態が起きたときに周りの人たちとどのような連携をとり、人それぞれもつスペックをどう活用していくのか、そういう学習を公立学校でも出来るというところを見せていただきたい。今回のコロナでは公立学校と私立の差がでたように感じました。
- ・各個人(自分)を大切にする気持ちを育てるような教育が必要。自己肯定感が低い人間が多いこの日本。教育活動ではなく、学校のシステム、組織を変えた方が良いと思います。 例えば「他人に迷惑をかけない」ではなく、「他人の迷惑も受け入れる」という気持ちになるような人間を育てて欲しい。 そして、全ての人と仲良く、上手く過ごすのではなく、他人とどういう風に距離を取るかを学ばないとだめ。教員に都合の良い子供ばかり育てないで欲しい。
- 問い5は授業での取り組み方が分からないので答えづらい。問い6は実態が見えないので答えづらい。
- 問い1は先生のお話次第だそうです。(笑) 友達に拒否されるときは、寂しく感じるそうです。
- 問い6 は今の学年の担任の先生は子どもの話を聞いてくれていると思いますが、過去の担任は子どもの話を聞かずに 先入観や思い込みで判断していることが多々見受けられました。
- コロナが落ち着いている時は沢山交流、波が来て感染者が多い時は思い切ってリモートワークないし選択授業ができると良いと思います。
- •規律を重視し過ぎて窮屈な感じです。苦手分野の克服に焦点を当てすぎ子供が苦痛に感じていることも多いようです。
- ・良い情報だけでなく苦情など課題、改善していくことも知らせて欲しい。
- コロナ対策の面で、オンライン授業の推進や日々の生活の中での対策は他地域の学校よりも遅れていると感じている。

ご要望

- 新型コロナ感染拡大の第6波が来る前にオンライン授業に対応していただきたい。
- ・授業参観日の件ですが、今回5時間目限定での開催になっています。幼稚園に通う下の子を延長しなければならなく コロナ禍で園が預かりの利用を積極的に行っていないため、保育の延長利用をするのに苦労しました。また他の点で も教室での参観の場合も密になりやすいので、できれば日数や参観できる時間を増やしていただきたいと感じました。
- ・学校公開を、できる限り実施していただきたい。
- 保護者と学校の先生が一緒に学び合うような場があると良いと思います。
- ・コロナ禍で学校に行ったり子供達の様子を見る機会がなくなっているこの数年、全体的な様子は学校のホームページで少し分かるものの、学年やクラスの様子がほとんど伝わってこないので、せめてクラスだよりなどを頻繁に発行したりしてお知らせして欲しい。
- PTA について、子供たちがより過ごしやすいように、現状に即した本来あるべき姿を整理してほしい。
- コロナ禍で大変だと思いますが、参観日や学校公開など学校行事など今までのように行っていってほしいです。
- ・学校が大変だと思うが、月初めや月末など月1回の学習アンケートなど保護者から送信するのはどうか?
- •色々と活動して頂き感謝しますが保護者参加行事を余裕もって知らせて欲しい!仕事が休めないので配慮してほしい。
- •IT 活用に関しては、配布されている ChromeBook を含め、子どもたち向け、保護者向けともにもう少し進めてほしい。 今後の方向性なども知りたい。
- •配信メールが多すぎる。子どもにきちんと伝え、メールがなくても親が把握出来るように連絡帳の役割があるのでは。

少し学校が、親に配信メールで済むと思っているのか?その反面運動会や展覧会の感想は書面になっている。アンケートメールになぜしないのか?疑問です。配布物を無くし全てメールにするか配布した内容は、改めてメール配信しない。等にして欲しい。

- クラスの一部のラインで子どもが悪口を言われていると聞いたそうです。本人は携帯は持っていないです。ラインを使っている子にご指導していただけたらと思います。
- 夜間、門が開いているところを見かけています。戸締りはしっかりしたほうがいいです。
- 防犯にやや心配があります。気軽に校内に入れてしまう。
- ・昨年あたりから学校最寄りの郵便局前の通りの登校の際の歩き方に危険を感じる。傘の差し方、車道に急に降りるなど家庭でも注意をしているがが、学校からの集中的な指導も必要。
- ・学校での事件のニュースを見て不安になりました。不審者侵入の際のサスマタが、1つというのは、足りないのでは?と思いました。せめて二つは必要では無いでしょうか?現状は数個準備されていたら、すみません。

学校より

○ご意見やご要望でいただいたお声にいくつかお答えします。

*ICT活用、オンライン授業、リモートワーク、選択授業・・、と様々いただきました。

今年度小平市では、学校での学習用端末タブレット活用の推進に取り組んでいます。本校でもICT担当を中心に教職員で、授業での効果的なタブレットの活用方法やオンライン授業の進め方等について研修に取り組んでいます。実際の授業でも各教科の内容に合わせて積極的に活用しています。子どもたちもタブレットでの文章を入力や検索方法、写真撮影など機能を覚え、使用できています。その反面、情報モラル教育の推進が急務になっています。小平市では、令和4年度からタブレットの家庭へ持ち帰りを行う予定になっています。本校でもタブレット使用時の約束を作成し取り組んでいます。次年度に向けて、家庭でのタブレットの活用方法や情報モラル理解推進に取り組んでまいります。

*配信メール、配布物、アンケートと・・、様々いただきました。

配信メールは迅速に情報をお送りすることができます。長期休業中や夜間に緊急事態が生じた場合、管理 職が出先や自宅から配信することも可能です。有効に活用してまいります。

多いと思われる方は、件名でご判断いただき、必要な内容をご覧ください。

担任から「伝え忘れた。間違えて伝えた。」「連絡帳で知らせたが保護者の方に再度ご連絡します。」などのメールがあります。前者は大変申し訳ありません。

後者は連絡帳だけでは徹底しないのではないかと判断した場合、授業に必要な用具等が揃うことを願い、 学年や担任が配信することがあります。学年や休日前等ケースによって異なります。

配布物、配信メール、ホームページの使用は、誰にそれを届けるか、容量はどうか、受け取る方のご事情はどうかを念頭に行っています。配布物だけ、メールだけという判断は致しません。ご理解ください。

*学校公開、保護者参加行事

毎年、1学期1回土曜授業、2学期3回(うち、1回土曜授業)、3学期1回土曜授業を実施しています。 令和4年度も同様に予定しています。5校時に行ったのは特例を捉え、ご理解ください。 毎年度末の3月に、次年度の年間行事予定をお知らせしています。

*防犯、登下校の対応

日中の門は、来校者のご協力で施錠が徹底しています。きこえとことばで他校からの来校者にも徹底化を 図っています。門の多い本校の施錠の徹底は、さらに強化してまいります。

夜間は中継警備が21時に門の施錠を行います。「開いていた。」とのこと。徹底を強化します。

登下校の注意事項は、朝会や全校放送、学級指導等で繰り返し行っています。こちらもさらに指導を重ねてまいります。さすまたは、北校舎と南校舎の各階毎に一つ以上、計10本程あります。不審者訓練では警察の方から扱い方の研修を受けています。

*PTA

本校はCS(学校経営協議会)を設置するコミュニティ・スクールです。「現状に即した本来あるべき姿」を議題とし、CSで協議してまいります。

いただいた感想を励みに、ご意見やご要望を改善につなげるよう検討してまいります。 ご多用の中、アンケートにご協力いただきましたこと、心より感謝申し上げます。